



福祉施設 広報誌

木もれ陽

No.83

2022.新春号



なでしこ苑入所者のみなさんの作品

木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

岡山県済生会の理念とビジョン

～切れ目ないサービスのために～

岡山県済生会の理念

あらゆる人々に手をさしのべ寄り添う済生の心で
信頼される医療・保健・福祉のサービスにつとめます

岡山県済生会のビジョン

社会におけるポジション

1. あらゆる人々に信頼されるパートナーを目指し、良質・安全で、潤いのある医療・保健・福祉サービスを提供する岡山済生会トータルライフケアシステムを実現します。

事業経営の将来像

2. 済生会グループの総合力を活かし、地域との連携のもと、医療から介護に至るまでの一貫したサービスが提供できるネットワークを構築します。

組織の人のあり方

3. 適切な人事評価やキャリアアップ支援など、職員が誇りとやりがいを持てる組織を目指し、職員満足と健全経営の両立を図ります。

目

次

- ライフケアセンター…………… p 2 ～ 9
- 憩いの丘…………… p10～11
- 備中荘…………… p12～13
- 宇垣荘…………… p14～15
- 玉松園…………… p16～17
- 和みの郷かなや…………… p18～19
- 新人紹介…………… p20

施設全体行事

新年互礼会



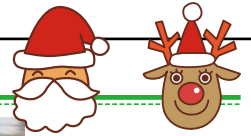
令和4年1月4日、新年互礼会を行いました。前田センター長より、「昨年は新型コロナ対策に追われた。引き続きこの対策は必要であるが、今年は本来の業務である、介護・福祉の内容にも目を向けその充実に向かって頑張ろう」と施設全体の目標を述べられました。



ライフケアセンター総合防火・防災訓練

令和3年12月17日（金）ライフケアセンター全体の総合防火・防災訓練が実施されました。最小職員数の夜間の想定で各施設の勤務者、当直者が災害時自衛防災隊の任務を実証しました。地震・火災・水害時の非常招集網による応援が来るまで、最少人数での初期消火、避難誘導、救助と、非常放送により自衛消防隊等への現状情報、入居者等へは安心安全情報などを行いました。





クリスマス・忘年会

12月14日(火)にケアハウスのクリスマス・忘年会を開催しました。美味しいケーキをいただきながらサンタクロースからのプレゼントが届き、福引と名物のダンス(笑)!(o^ー^o)

内容が盛りだくさんです。

コロナ禍2年目・ワクチン済だけど〜声出しては難しいかな?でも少しでも楽しい気持ちになれるかしら?と職員一同考えた末、色とりどりのポンポンをお渡しして、声を出せない分、リズムに乗ってノリノリでフリフリ、(^^)ノ【学園天国・ヤングマン・狙い撃ち・マツケンサンバ】の4曲です。何故かマツケンサンバの前に怪しい侍?が白馬を履いて暴れん坊將軍に成りすまして乱入したりと、これぞまさに日本古来からの伝説の忘年会。(´艸`)

最後は皆様マスク着用して、【きよしこの夜・お正月】を小さな声で合唱して閉会となりました。

制限がある中で自由を謳歌できない分少しでも楽しく過ごして頂きたいと思う気持ちはしっかりと届いたようで、皆様より「楽しかったよ」と声をかけていただき、職員が元気を頂けた会となりました。ご参加いただきありがとうございました。



お正月



お正月は恒例になった『やよいの里神社』にお詣り。今年も健康で過ごせるように祈願し、おみくじ引いてゆっくりとした1日を過ごしました。

2日は、『運試し!じゃんけん大会』をしました。お正月と言えばお年玉デスよね?やよいの里発行の銀行券をじゃんけんして勝った方にジャンジャン発行しましょう(^^)という事でじゃんけんボードを使って職員とじゃんけん・ぼん♪大判振舞いの末1番お年玉が当たった方には、ささやかなプレゼント♪ご参加ありがとうございました。



初笑い!新春運試し大会



3日は、『初笑い!新春運試し大会』をしました。参加される方におみくじを引いていただく中、白馬を履いた巫女さんが颯爽と?現れ流鏝馬を披露。的が逃げて行くので中々難しい中、最後は見事にど真ん中に!拍手喝采です。その後は引いたおみくじを開けて戴き、福引大会!大吉5本中吉8本の抽選会!悲喜こももの中、「末吉とあったから、ハズレだわね…」と残念な姿を見せられる方もいらっしゃいました。が、新春初笑いですから、末吉の方にももちろんご用意しております!お配りすると皆様とされて閉会です。

今年も職員一同、どうぞ宜しくお願い致します<(_)>

・・・余談ですが、年末年始都合3回の福引に全て当たった方がいらっしゃいます!無欲の勝利とは正にこの事かと勉強になりました。

仏の境地にはまだまだ×∞届かない雑念と煩惱だらけの職員です。

介護職員 濱治 博美

やよいの里入居者様より

私達が子供の頃 遊び余って近所の工場の敷地の中迄ふみ入ったことが度々あります。どこの工場敷地内の治まりの良い所にこぢんまりとお社が祭られていたものであります。又、ビルの中の会社では神棚を作って祭られ『商売繁盛と安全』を祈ったものだと後日になって知りました。何故にお稲荷様かと言えば手早く言えば関西の『もうかりまっか?』(うまくいっていますか)に直結しているからであろうと思います。

お稲荷様の鳥居は何故赤い・・・

赤い色を塗ることにより更に大きく見せ、神社に威厳を持たせるわけでありました。かくして我が「やよい神社」も堂々とした鳥居を持った霊験あらたかなお宮さんとなりました。

入居者 今田 誠之様投稿





なごみ苑

有料老人ホーム(混合型特定施設)

みなさん、こんにちは。なごみ苑です。この新春号では11月からの季節行事と主な活動を紹介します。

文化祭作品

外出が出来ず不自由な思いをされている入居者の方々に、せめて季節感を味わって頂けるようにと、四季にあわせた作品を1年を通して職員と一緒に作成しました。作品が出来上がると、みなさんととてもいい表情をされ、大切にお部屋に飾ってくださっています。中でも柿は「これはよう熟れとるなあ。」と本物と間違える方もいらっしゃいました。



防火教育訓練

毎年恒例の施設別の防火教育訓練です。まずは、施設係の名越さんから消防設備についての講義を受けています。

次は実技。職員によるデモンストレーションです。消火器や散水栓の使い方を学びました。また防災訓練なので、火災だけではなく地震や水害、土砂災害についての講義もありました。



クリスマス会

大きなクリスマスケーキをみなさん美味しく召し上がっていました。会場の飾り付けもとても綺麗で、クリスマスらしい雰囲気になりました。写真の奥にいるのは、ぬいぐるみ!? いえ、職員です。この後、楽しいクリスマスソングのリズムにのって(?) 職員のダンスを披露しました。



お正月遊び

福笑いとかるたをしました。福笑いは和やかに楽しまれていましたが、かるたになるとみなさん真剣な表情に変わりました。みなさんの手の動きの素早さに驚かされました。



初釜

ピンクの可愛らしいお菓子がとても美味しいです。「紅梅」という名前です。

新年最初のお茶会です。新しい年を迎えて最初にお釜に火をかけるため「初釜」といいます。元旦に最初に汲んだ水を若水といい、初釜に使うこともあります。若水で入れたお茶を飲むと、身体に良く万病を防ぎ、これから1年間の邪気を払うことが出来るといわれています。なごみ苑ではお釜も若水も使うことができませんでしたが、みなさん二服も召し上がってくださいました。お抹茶の健康効果も2倍いただきました。



鏡開き

こちらも大切なイベントです。今回はゆで小豆の缶を使っておぜんざいをつくりました。和気町に本社がある谷尾食糧工業さんのゆで小豆、その名も「さくらあん」は小豆の粒がとても大きかったです。味の方は低甘味なのでサッパリと後口の良さがありました。おぜんざいの甘さとしては物足りなかったかもしれませんが、ここはあえて手を加えず、商標登録もされている「さくらあん」の低甘味を味わっていただきました。



来年の歌会始の儀のお題は「友」ですね。「天皇陛下のお歌を聞いてから(食堂)行くわ」と言われ、新年なんだなあと感じました。みなさま、今年もどうぞよろしくお祈りします。介護職員 田淵 美也子・西谷 裕子

2022 壬寅(みずのえとら)



今年の元旦は穏やかな天気、気持ちも晴れやかに新たな年がスタートしました。

みなみがた荘では、おせち料理を食べたり、福笑いや書き初めをしたりと様々なレクリエーションで楽しんでおられました。

「喜怒哀楽 幾山河 山坂踏みしめ 我が人生を ポジティブに」という句で抱負を表現してくださったご利用者様もおられます。

山有り谷有りの人生、この句のように厳しいときも一歩一歩を踏みしめて乗り越えていくことでポジティブに実りある人生へと変わっていくのではないのでしょうか。

今年の干支は寅ですが、より正確に表すと「壬寅」というそうです。壬寅の年は、厳しい状況を越えて、新たな誕生や成長へ繋がる年ともいわれます。2年近く続くコロナ禍から明るい新たな時代へと世の中が移り変わることを願うばかりです。

さて、冬は新型コロナウイルスばかりでなく、風邪やインフルエンザも要注意な季節です。みなみがた荘では、11月にインフルエンザの予防接種を実施致しました。さらに、1月はコロナワクチンの3回目接種を行います。利用者の皆様の接種も開始予定で職員も含め、1月中に完了する予定です。オミクロン株が急増している中、流行の波にのまれないよう引き続き感染症対策を徹底して参ります。



長引くコロナ禍で、利用者の皆様、そしてご家族の皆様には何かとご不便をおかけしています。面会制限が続き、タブレット面会やパーティション越しでの面会から、現在はオミクロン株の急速な拡大を受けてタブレット面会のみとなりました。このような状況に、寂しさを感じておられる方もいらっしゃることでしょう。1日も早く、利用者の皆様とご家族様が気兼ねなく面会し、談笑できることを心より願っています。

看護職員 藤井 照子

～初詣～

新年、明けましておめでとうございます！

みなみがた荘では神社とともに、今年の干支にちなみ、寅の大きなマスコット人形が置かれています。得点板も背景にあり、まるで阪神タイガースを甲子園で応援している気持ちになれます。“特に野球好き”の利用者様にとってはワクワクと気分が上がるような場所だと思います。

また、新年の幕開けにと、利用者様皆さんで“みなみがた荘神社”に参拝しました。



絵馬には、今年も色々なことに『トライする気持ち』を持つということを利用して利用者様お一人お一人様々な抱負を書かれていました。その後、おみくじをひかれ「大吉だから幸先良いわ～・何か良いこと起こるかしら」と楽しまれ、神社を参拝されていました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響でなかなか自由にならなかったり、思うようにいかない事が多いですが、コロナに負けず、心身ともに健康で素晴らしい一年になりますように…

本年もよろしくお願い致します。

介護職員 森本 みらの





なでしこ苑

介護老人保健施設

ありがたいの松花堂弁当

12月15日、今日は松花堂弁当の日だ。担当者として少なからず責任を感じ、朝を迎えた。と、書くとは何か大変な準備を終えて迎えた様に思われるかもしれないが、実は栄養科の方と少し会話を交わした程度で迎えた朝だった。本来ならば、いやコロナ禍でなければ、やすらぎホールに集まりバイキングでの食事となる日なのだ。言うまでもなくバイキングならば準備に大変な労力を割かねばならなかったはずだ。それが少しの責任感で朝を迎えたのだ。どうしてか？それは栄養科の方々による準備のおかげなのだ。

ここで少し松花堂弁当について書くことにする。

松花堂弁当とは十字形の仕切りがある弁当容器を用いた弁当で、仕切りのそれぞれに刺身、焼き物、煮物、白飯などを盛りつけた小鉢を配置したもの、ちなみに幕の内弁当は白飯と多品種のおかずを詰め合わせた弁当で、押し型で俵型に成形された白飯に、胡麻をふりかけ梅干を乗せたものと、玉子焼き、かまぼこ、焼き魚、揚げ物、煮物などを少量ずつ弁当箱などの容器に詰めたものが一般的なのだそう。つまり、十字形の仕切りがある弁当容器を用いた弁当が松花堂弁当で、仕切りがポイントなのである。そこで今回の弁当を紹介する。



巻き寿司、いなり寿司にはじまり、エビフライなどのフライ盛り合わせ、しゅうまい、がんもの入った炊き合わせ、すまし汁、洋梨などフルーツ盛り合わせ、紫いも羊羹が用意された。そして、お箸は和紙で一つ一つ手作りした箸袋に入って用意されていた。この場をお借りしてお礼申し上げます、大変な準備をありがとうございました。次回は手伝わせて下さい。

当日は栄養科の方々が苑の食堂に来られ、配膳後、我慢できずに食べ始める利用者をよそに丁寧に献立の説明をして頂き昼食開始。普段あまり食が進まない方が結構食べておられ、利用者皆様の表情がいつもと違っていた。（もちろんいつもの食事も美味しいのだがいつも以上にという意味）その後、幸せな時間が過ぎるなか我々と一緒に栄養科の方々も食事中の安全を見守りつつ無事に昼食の時間が終了した。安全な食事への配慮とおもてなしの気持ちが詰まった松花堂弁当のおかげで年末に良い時間を過ごせ感謝です。最後に利用者皆様の気持ちを代弁し一言。

ごちそうさまでした。美味しかったです。

介護職員 濱田 昌宏

〈2F〉《気分転換に運動》

コロナウイルスの影響でこのような環境になって3年目になろうとしています、皆様いかがお過ごしでしょうか？

たちばな苑2階では誕生日会の催しとして「風船バレー」を行いました。

普段はあまり動かせない方も、いつも以上に身体を動かされ、椅子からひっくり返ってしまうのではないかと思うぐらい、動かされていました。

最初はあまり関心がなさそうだった方も自分から手を伸ばして風船を押し返そうとしてくださいました。

上手く思った方向に飛ばずに、他の方の頭に当たったりして、大きな笑い声が出たり大変盛り上がっていました。

面会もガラス越しもしくはリモートでのみで外出も出来ず、今回のバレーですっきりした表情をされていたので、ストレスの発散が出来ていたのではないのでしょうか？

職員でもストレス発散がしにくい世の中で、気分転換に体を動かす事の大切さを再認識することが出来る良い機会になりました。

いつ、元の状況に戻るか分かりませんが、よく笑い、よく食べ、運動をして以前のような世の中に戻るまで皆様元氣にお過ごし下さい。



介護職員 宇治 佳城

〈3F〉《ユニットリハビリ》

たちばな苑では、各階和やかな雰囲気でもってユニットリハビリを行っています。

利用者様の体調や気分配慮して、無理なく安全で快適な環境の中、その方のペースに合わせてゆっくり活動しています。ユニットなので一人一人の利用者様と関われる時間に私達職員も、感謝して生活しています。

各ユニット10名の方々が生活されておりADLや病状を考慮し、多職種の職員と協力し合い情報共有しながらユニットリハビリを行っています。特に、リハビリ職員と連携を密にし、その方に合った活動の提供を心掛けて話し合う時間があります。一人では継続していけない為、3階フロア・ユニット職員で同じ目標に向かい統一したケア・対応に努めています。利用者様がより良い状態に向かうよう看護、リハビリ職員にアドバイスをいただきながら私達も日々、学ぶことが多く勉強になっています。

3階ではケアプランに沿って、職員見守りのもと廊下を往復しての歩行練習。手すりを持って起立・立位保持練習の介助。ベッド上で端座位での座位保持など。下肢筋力強化に努めています。集団体操や棒体操に参加され身体を動かす方々や、脳トレプリントを好まれる方は計算や漢字、パズルに夢中で取り組むなど、その他にも内容は様々ですが、毎日行うことで、現在では日課になり職員と一緒に楽しく活動しています。利用者様の身体的機能の発達や積極的にリハビリされる姿をみると私自身も意欲が高まり嬉しく思います。

介護職員 中山 真由美



〈4F〉《新しい年を迎えて》

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

新型コロナウイルスが落ち着きかけたかと思えば、オミクロン株の流行と続き、ご家族様ご入所者様には面会制限等、感染対策の取り組みにご協力いただきまして、心から感謝申し上げます。

4階では、気持ちが少しでも晴れたらと思ひ、1月11日誕生日会でオカリナとギター演奏会を開催しました。それぞれの優しい音色が、心に沁みました。

沢山の職員も参加し、盛り上げてくれました。

最後には、みんなで「上を向いて歩こう」を歌いました。

104歳の入所者様から、お祝いの言葉を頂き、心温まる誕生日会となりました。

一日も早い収束を心よりお祈り申し上げますとともに、2022年が入所者様、ご家族様にとって、幸多い一年でありますことを心よりご祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

介護職員 有本 美香



デイケアセンター

通所リハビリ

クリスマス会 “ビンゴ大会&演奏会”



今年のクリスマスも例のウイルスのおかげでコンサートが開催できないかな（ノド）シクシク…。みんな演奏を楽しみにしているのに…という声を受けて、デイケアの演奏隊が立ち上がりました。ピアノとクラリネット2本の演奏に合わせてクリスマスソングを歌いました。きよしこの夜のハンドベルをバックにキャンドルサービスも実施。美しい幻想的な光に酔いしれました。ビンゴゲームでは目の前に並ぶ景品に目が輝きます。悪戦苦闘しながら穴を開けていき、“ビンゴ”と言う大きな声と共に、最高の笑顔が伺えました。



リース、お正月ポチ袋、箸置き の制作

飾ればお部屋が冬モード、クリスマスモードに変身。わくわく感が高まるリースを制作。ツリーと並ぶクリスマスの定番飾りに心が躍りました。ポチ袋はお孫さん用？水引をアレンジして、世界に一つしかないお年玉袋が出来上がりました。お正月膳はお祝い箸置きで、一層美味しくて幸せな、おせち料理になったのでしょうか？



今日は何の日？ ～毎日記念日～



デイケアでは、お昼からの20分間程度「今日は何の日」と題して、その日起きた時事解説、雑学、気になったり面白いなど感じたネタを、スタッフが日替わりで紹介しています。

今日この日を大切に生きる為、一日一日をより魅力のあるものにする為、皆さんと過ごす毎日が記念日です。今年も今日のこの日を変わりなく一緒に迎えられる幸せに思います。



介護職員 安田 美保子

中庭からの風景

年末年始、寒波到来！！県南では小雪ちらつき、冷たい強風でしたね。

外出がままならなかったこの二年余り、季節を感じる機会が少なかったかもしれません。そんな時、様々な景色があり、季節を感じさせてくれる風。風というつかめない触れられない四季。

中庭には利用者様の“発見”の場。季節を細やかに感じられる。ほんやりと見たものの中には沢山の発見があり豊かな心に導いてくださるように思える。



クリスマス会

当日の朝、スタッフはあみだくじによりクリスマス衣装に変身する事になりました。

あみだくじでは、ドキドキしながら『アァー良かった』『残念…』『私はこの衣装がいいわ』と祈る気持ちで決定！お・た・の・し・み♥

いよいよ本番！鈴の音と共にトナカイが。その後、ピカピカの黒ブーツのサンタクロースがソリに乗り登場。しかし、サンタのソリは直進しか出来ず、カーブはピカピカブーツのサンタが片足で調整しながらの登場となりました。

スタッフはシスター・牧師・天使・雪だるま。みんなでクリスマスソングを歌い、和やかに、そして笑いありと過ごしていただきました。

最後はお待ちかねのプレゼント。「何かしら！」「嬉しいわ！！」「楽しみー！！！」とそれぞれの声が聞こえました。

来年はどのようなクリスマス会になるでしょうか。そして、サンタクロースさん。来年はスタッフにもプレゼントがあるのでしょうか——？



素敵な笑顔が
何よりも
プレゼントですね



12月24日にはデイケアのクリスマス会にお招きいただき、楽しい演奏を聴きながら過ごしました。デイケアスタッフの皆様、ありがとうございました。

今年もコロナに負けず、明るく愉しくすごしましょう。



特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム 憩いの丘

ひまわりの家

今年は書初めならぬ、絵馬初めをしました(^^)/
お一人、お一人とお話しながら、思いをくみ取り書き込み
しました。

皆様“何を書こう”と考えて“そうだ！これだ！”と願い
を込めて書かせていただきました。

コロナ禍で、会いたい方となかなか会えない日々なので
『家族に会いたいなあ』と書かれたり『元気に過ごせますよ
うに』と健康面だったり『美味しい物をお腹一杯に食べたい
なあ』と“お寿司”“焼肉”“お酒”

“お餅”と沢山の思いが聞こえてきま
した。

!(^^)! みんなで楽しい日々を過ご
せますように！今年もよろしくお願
い致します。!(^^)!



介護職員
安藤 智鶴



新春を迎え皆様は今年も元気で1年を過ごせますようにと願われたのではないのでしょうか。

憩いの丘では年始の風物詩とんど焼きを行いました。と言いましてもコロナ禍で盛大に行う事は出来ませんでしたが1年間お祀りした古いお守りやお札、正月飾り等「とんど」の火でお焚きあげし、無病息災を願いました。そしてお楽しみの温かい“甘酒”を飲んで頂きました。



“おいしいなー” “おかわりないの”と
うれしい声も聞かれ和やかな一時を過
しました。

今年になり新型コロナウイルス オミク
ロン株が猛威を振るい、日に日に感染者が
増加しております。早く落ち着き、行事・
クラブ活動が再開され皆様の笑顔、笑い
声が聞こえる活気ある日々が迎えられる
ことを願ってやみません。

本年も利用者様とご家族様、そして関
わって下さる皆様にとって健康で穏やかな
1年でありますようにと職員一同祈念して
おります。



介護職員 安藤 智鶴

憩いの丘 デイサービスセンター

2022年1月干支寅と赤富士! 利用者ちぎり絵作品



2022年の輝かしい幕開けに、開運を招く赤富士と金運を生み育むとされる干支「寅」を表現しています。色紙をちぎり、12枚の模造紙に貼り1枚にするまで約1か月かかります。ご利用者のパワーあふれる立体的な新年の景色です。

コンプライアンス研修に参加して!!!



令和3年度コンプライアンス研修にデイサービスセンター6名参加しました。

コンプライアンス問題は、行政機関、企業、団体とあらゆる組織で発生します。違反の態様は様々ですが、いかに対処していくか、組織の責任者や職員の意識が大切になっていると学びました。

通常、道徳・倫理の認識は人それぞれ違い、判断基準も異なります。法律さえ守っていれば良いと思いがちですが、周りには常に世間の目や風評などが存在する事を忘れてはなりません。管理者による明確な指示の下、公益性、非営利性を徹底し社会へ貢献していく中で、万が一説明責任が発生したときは、虚偽ではなくきちんと真実を告げることが大切です。自分はいつも周りから見られていると意識し言動すること、つまり、コンプライアンスは「知識」ではなく「意識」と「行動」の問題です。

済生会6万4千人の中の一人が違反すると全体のこととして糾弾され、イメージを大きく損なう恐れがあります。そこで、自己管理責任が強く求められ、組織や職員、家族を守っていくためにもより高いコンプライアンス遵守が必要です。何気ない日常の中でこんなことぐらいはとつい思いがちですが、正当化しがちな考えを捨てて自己点検し、自分を見つめ直していきたいと思います。

憩いの丘デイサービスセンター 生活相談員 片岡 なおみ



介護老人保健施設



迎春！



令和3年12月31日（金）に利用者様と一緒にユニットの玄関にお正月のお花を活けました。職員がああでもない、こうでもないと思戦苦闘していると、『ここはもっとこうの方が綺麗に見えるわ。』『ちょっとこの隙間が寂しいからこうしてみる？』と、さすが師範のお免状を持たれている利用者様、慣れた手つきでお花を活けてくださいました。普段は見られない利用者様の一面を見ることができ、とても素敵な正月花が出来上がりました。

介護職員 北口 由佳

備中荘 水害及び地震・防火避難訓練を実施

令和3年12月23日（木）に、水害及び地震・防火避難訓練を実施しました。総勢20名が参加し、避難誘導等の訓練を行いました。コロナ禍でも、地震や洪水被害は発生する可能性が高いため、備中荘でも災害への意識が高まっています。

定期的な訓練を実施し、職員の防災・防火意識を高め、より安全で安心される施設にしていきたいと思います。

事務職員 市川 浩司



済生会中四国災害時対応訓練プログラム

～ブロック内支援体制構築の研修～ に参加

令和3年11月27日（土）、28日（日）に済生会中四国災害時対応訓練プログラムに参加しました。中四国各支部の病院、施設等から代表者らが参加し、済生会の災害救護、支援活動等の講義や、被災時の指揮系統の確立、クロナロジーを活用した時系列の記録方法、情報伝達や初動の必要性、災害無線の使用方法等様々な内容を学ばせていただきました。

昨今の気候変動から、実際に被災する可能性も高くなってきていると感じています。被災時や支援活動時にしっかりと対応できるように、自施設でも情報共有したいと思います。

事務職員 市川 浩司

永年勤続表彰

永年勤続30年表彰 御礼

介護老人保健施設 備中荘 事務長 秋山 敏夫

この度は、永年勤続30年の表彰を頂きまして、誠に嬉しく大変光栄に存じます。

30年を振り返りますと、多くの方との出会いがありました。多くの先輩・同僚の皆様にお支え頂き、恵まれた社会人生活を送らせて頂きました。心より感謝申し上げます。

今後も、微力ではございますが、支部・施設の発展に貢献できるよう、業務に精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

P. S. 時を同じくして、我が愛車“CIVIC”も30周年を迎えました。

理学療法士 村藤 卓秀

この20年は理学療法士として、とても貴重な経験を積むことができました。これからも1日1日を大切に成長し続けていきたいと思ひます。

20年
表彰

介護職員 有年 道子

備中荘が開設した頃を思い出しながら、10年勤続できたことに感謝しています。

これからも利用者様に寄り添い、心地よく過ごして頂けるよう精一杯尽くして参ります。

10年
表彰

介護職員 山邊 雅美

この度は、勤続10年表彰をして頂き、有難うございました。

この10年間いろいろな事があり大変な時期もありましたが、皆に助けをいただき現在も働いています。これからは、利用者様ご家族・職員・皆に寄り添い健康に日々頑張りたいと思ひます。

10年
表彰

介護職員 勢越 真理子

勤続10年表彰ありがとうございます。これからは皆様と共に心身共に健康に勤続していけるよう新たな気持ちで勤めて参りたいと思ひます。

10年
表彰

介護職員 百田 知里

この度は、10年の永年勤続表彰を賜りありがとうございます。気が付けばあっという間の10年でした。

ご利用者様からは多くのことを学ばせていただきました。これからは日々努力を重ねて感謝を忘れず頑張りたいと思ひます。

10年
表彰

支援相談員 竹下 美枝

永年勤続表彰をいただき、ありがとうございます。あっという間に過ぎた10年間であったように思ひます。日々起こる出来事に苦慮しながらも、周りの方々に助けられ、過ごすことができました。周りの方々に感謝の気持ちを忘れず、これからもがんばっていきたくです。

10年
表彰

介護職員 中嶋 美由紀

この度は、勤続10年表彰をして頂き、有難うございました。

備中荘へ入職し、早10年。皆様に支えられここまで来る事が出来ました。これからは初心を忘れず、利用者様が笑顔で過ごして頂ける様、日々努力して参りたいと思ひます。

10年
表彰

看護職員 原田 和子

10年表彰有難うございます。早いものでもう10年が経ちました。周りのスタッフに支えられここまでやってこれました。

定年まで残りわずかになりましたが、もうひと踏ん張り頑張ります。

10年
表彰

文化祭～今年も一年頑張りました～



1月11日から1週間、宇垣荘で毎年恒例の文化祭が開催されました。今年もコロナ禍でご家族や地域の皆様に見て頂く事が出来ず残念な気持ちで一杯でしたが、この紙面をお借りしてほんの少しご紹介させていただけたらと思います。

デイサービスでは、梅雨時期のカエル、秋を題材にした書道、そしてクリスマスツリーと季節ごとの作品に取り掛かっています。毎月の担当者のアイデアに職員の私も実はひそかに楽しみにしています。皆で相談しながら、時には協力しながらその顔は真剣そのもの。同じ題材でありながら、出来上がった作品にはそれぞれ個性があります。時に大胆に、時に繊細にどの作品も素晴らしい！今年は日頃の活動の様子を見て頂くとの思いから、作品作りの様子を写真におさめ一緒に展示しました。1年間の成果を見ながら、「ありゃ、こりゃ私じゃが」「こんなん作ったかな？」とおしゃべりがつきません。近寄ってみたり離れてみたり、右へ左へとまるで美術館の様。どの事業所も工夫を凝らしたレイアウトで、素敵な作品が並びます。来年はどんな作品が並ぶでしょうか。新しいお仲間、募集中です。「私不器用だから・・・」と、そこのあなた、ご心配なく。お手伝いしますよ。ここだけの話、影武者がいますから。ぜひ、お待ちしていま～す。



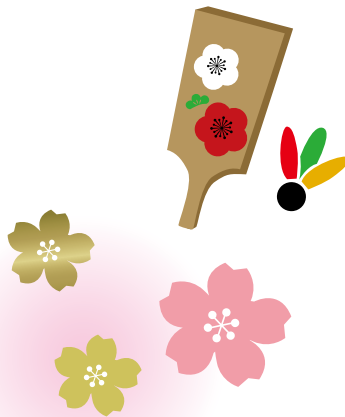
頑張りました



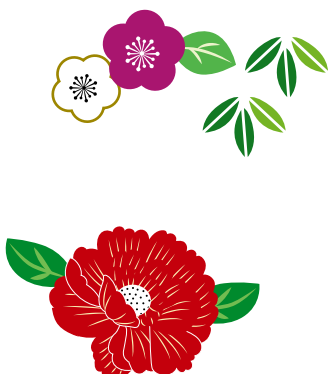
これ私の…



みんな上手



素敵な色でしょ？



友達ができました



生活相談員 國富 由香里

クリスマス会



12月24日クリスマス会を行いました。手作りツリーにメッセージや願いを書き飾りました。年内最後の行事で職員手作りDVDの鑑賞を行いました、手品あり、懐かしの仮装カラオケあり、一年の振り返りやあるある川柳など盛りだくさんの内容で大笑いをして楽しいひと時を過ごせました。

最後はサンタクロースからのクリスマスプレゼント。「サンタさん、どうもありがとう！」と皆さんの笑顔がとても素敵でした。今年も皆様とよい一年にしたいと思います。

介護職員 小畑 梓乃



書初め



2022年最初のレクリエーションは書初めを行いました。ご利用者に声をおかけすると「何書こうか?」「よう書かんわ…」とお返事が返ってきましたが、いざ筆を手にすると姿勢を正して真剣な表情で書かれていました。書かれた文字は「夢」「福」「笑う門には福来る」等でした。

この作品のように笑いに溢れ皆様に幸福が訪れるといいですね。

介護職員 齊藤 博



防災避難訓練



令和3年11月16日に昼間の日直体制を想定して避難訓練を実施しました。

いつもは1階と2階の入所者の皆さんの参加で訓練をしますが、コロナ禍のため1階の入所者のみの参加で行いました。

参加の入所者には避難場所として1階の交流ホールへ移動してもらい、施設長より『水害・火災・地震』それぞれの避難経路の確認とやり方について説明をしました。

いつ起こるか分からない地震や水害に備えて今後も定期的に訓練を実施していきます。

また、『コンセント火災』にも日頃から注意して行こうと思っています。 事務所 吉澤 和幸

AED研修

コロナの感染者が減少傾向になった11月11日に講師を招いて『心肺蘇生+AED研修会』を開催しました。

研修では、日常のAED機器の点検方法と、AEDのデモ機と救命講習用のマネキンを使って参加者全員2人1組で『救命の手順、胸骨圧迫とAEDの使い方を身につけること』を目標に実技を体験しました。

心停止の可能性のある人を発見したらできるだけ早く119番通報と、多くの人に応援を求め、救急車が到着するまでの間、AEDを使って適切な一次救命処置が行えるかどうか救命率を大きく左右するとの事です。実際に緊急時に遭遇すると動揺し慌てますが、この研修を思い出して落ち着いて行動しようと思います。 看護職員 富田 博子



外出支援



コロナウイルスの感染の心配があり、買い物等外出禁止になりました。入所者の方もストレスを抱えたりされています。気分転換に車から降りない条件で、秋を楽しむ為に出かけて来ました。「久しぶりじゃわ」「赤の色がきれいじゃな」「あそこみて、柿が成つとる。取らんのかなじゃろうか？食べてえな〜」車中は賑やかな、お声が聞こえてきました。1時間半のドライブの終わりには、「また行きてえな」「良かったわ」と名残惜しそうでした。短い時間でしたが、職員も一緒に楽しませて頂きました。

介護職員 安藤 好恵



元旦記念撮影 謹賀新年

今年も新年を無事に迎えることが出来ました。コロナがまん延しつつあるこのご時世ですが、施設内では皆様に少しでも楽しんでいただけるよう色々考えています。

今年も元旦には玉松園恒例の記念撮影をしました。今年は寅年にちなんで、虎の顔をくり抜きそこから顔を出して写真を撮りました。順番に呼んで、「恥ずかしいわぁ」とすましたり、変顔などそれぞれ多種多様な表情が見ることが出来ました。“笑って?”、“顔上げて”、“顔出して”と職員の声掛けに笑顔が見られました。中には「顔が変じゃから撮りなおして」と言われて来られる方もおられました。きっと来年はいい笑顔が出来るかと期待しましょう。

出来上がった写真にフレームを付けて各自の居室へ飾りました。「もう出来たん? 恥ずかしいわぁ」と言いながらもにこにこ笑顔で「ありがとう♡」とても喜んで下さいました。

今年も入所の皆さんが元気で楽しく笑って過ごして頂けるように頑張りたいと思います。

介護職員 木下 悠起子



書き初め

今年も願いを込めて書き初めをします!

書き初めとは、『年の初めに筆で文字や絵を書くこと』を意味します。また『新年の抱負や目標を決めること』という意味もあるそうです。さて玉松園での書き初めの様子は…

「さぁ～何て書こうかな?」「願い事は?」「手が動かんで～何十年も書いてないからな～」…と背筋をのばして緊張した様子です。

「ああ～こりゃあいけん! 失敗じゃ。もう一枚書かして!」「まあ～こんなもんじゃろ」と願い事が叶うようにと祈りながら書いて頂いて、無事終わることが出来ました。

皆さんの書き初めは、玉松園恒例の掲示板へ掲示されていて、前を通られる方が、「上手に書いとる」「誰が書いたん? ええが～皆、大したもんじゃ」と注目を浴びております。

とんど焼きの日には、皆さんが書いた書き初めを燃やし、今年も無病息災、皆さんが穏やかに楽しい日々を過ごして頂けるように願いたいと思います。

介護職員 八木 祐子



とんど焼き



書き初め、お飾り、皆で作成した壁画などを焼きました。今年も窓越しで見ただけになりましたが昨年も参加されていた入所者の方が「今年は火がうまいようにいきょうるが。去年より上手に作れとる」と櫓を褒めると、どれどれと皆窓に張り付くようにして見ていました。そしてするめを焼きはじめると待ってましたとばかり「するめ焼きょうる。食べれるかな」と口々に言われ、職員の方をちらちらと見ては食べたいアピールをされていました。焼けたするめと甘酒をお出しすると、皆さん「今年も元気に過ごせるわ」と賑やかに話ながら楽しいとんど焼きになりました。

最後に、焼いた後の灰をお顔に付けてまわると、お互い顔を見合わせて大笑い。

まだまだ不自由な生活が続きそうですが、笑いの絶えない一年になればいいなと思います。

介護職員 佐川 治代



和みの郷かなや



養護老人ホーム(一般型特定施設)

フードドライブに協力



和みの郷

今回、新見市社会福祉協議会が取り組んでいる『生活困窮などの問題を抱えている地域の方々への支援を目的とした。』フードドライブ事業に協力しました。

年の瀬を迎えるにあたり、11月を強化月間とし、新見市内の福祉施設と協働して食品（長期保存の出来る食品で、賞味期限が概ね3ヶ月以上）の募集を行いました。

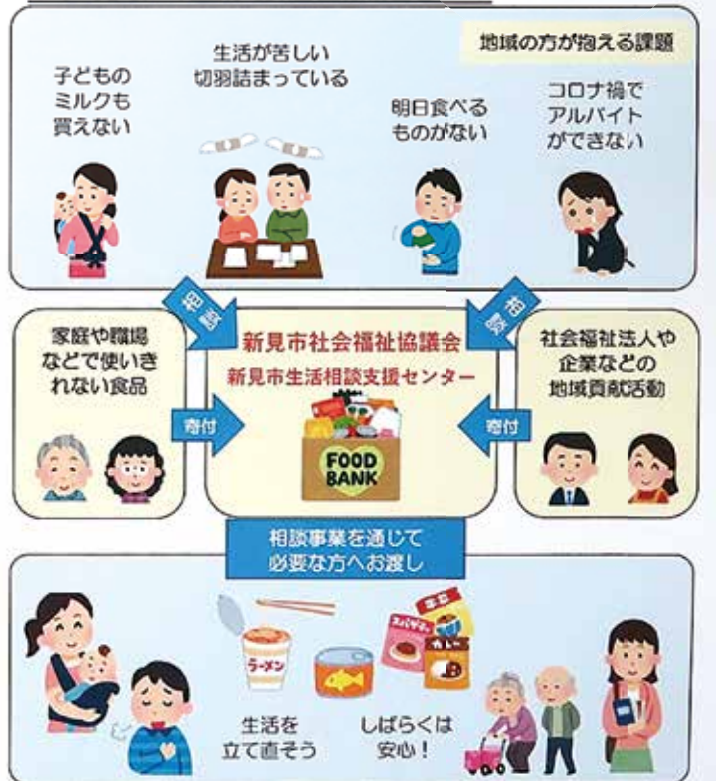
各施設が受取窓口として、職員に自主的な協力をお願いしたところ、様々な食品が集まりました。今後も継続的に協力できればと思っています。

服部 豊

フードドライブとは

ご家庭や事業所などで使いきれない食料品をご寄付いただくことによって、食品ロスを減らすとともに、生活に困窮している方からの相談を受けて、いただいた食品をその方の生活状況に応じて無償でお渡しするものです。

フードドライブ事業の流れ



クリスマスプレゼントが届きました

『心の豊かさ・人と人のふれあい』を基調に、自発的なボランティア活動を行っている、市内の(株)矢崎部品の従業員グループ「ROY」の皆さんが手作りされた“オリジナル写真立て”が届けられました。例年は、春に施設に来所され“踊りやビンゴゲーム”で入所者の方々に楽しい時間を提供していただいていたのですが、先の読めないコロナ禍では難しいとの判断から、今回のプレゼントとなりました。手作り感に溢れる写真立てに利用者の皆さんも「写真を入れずにこのまま飾ろうか・・・」と嬉しそうに話されていました。有り難うございました。

計画作成担当 古屋 純子





サンタが和みにやってきた



12月24日：今年も楽しみにしているクリスマス会が行われました。おいしくケーキをいただく中、美しい女神さまがサプライズで登場。そして、愉快的なサンタクロースとトナカイが登場!! 大きな袋の中には、2つのプレゼント!!

施設から足元が温かく冷えないようにと『レッグウォーマー』、矢崎部品(株)の慰問でいただいた『写真立て』を一人ひとり手渡していきました。次回も、より喜んでいただけるクリスマス会ができるようにしたいと思います。

介護職員 宮田 泰浩



新見は～今日も～雪だあったあ～

元旦の朝カーテンを開けると、前日からの雪で外はきれいな雪景色!!

身の引き締まる様な思いで新年を迎えられました。お昼には、色鮮やかな手づくりの『おせち料理』に舌鼓!!。今年も皆さん、お体に気を付けて元気で過ごしましょう。



計画作成担当 古屋 純子

とんど焼き



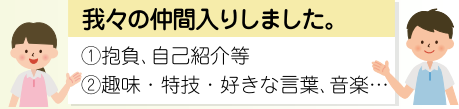
昼食：お鍋

1月12日：小正月には少し早いですが、『とんど焼き』を行いました。この日はとても寒く、雪花が散る中での“火入れ”となりました。コロナウイルスが少しでも収まる様に願いながら、新年に行った書初めや正月飾り、お札を燃やし、職員が代表して火や煙に当たり、皆さんの無病息災を願いました。

計画作成担当 古屋 純子



新しい仲間たち



総括事務部

事務員 竹井 みゆき

①みなさまに安心してもらえること、そしてだれかの1番でいられるようにがんばっていきたいと思います！

②趣味：ギター 好きな言葉：他に楽しんでいる人もいるんだからもっと楽しんでいい、越えられないくらい辛い壁なんて神様が与えたものじゃないから逃げてもいい

なでしこ苑

看護職員 藤原 かおり

①1月より、「なでしこ苑」で勤務させて頂いています。慣れない事が多く、ご迷惑をおかけしますが、頑張っていきたいと思います。よろしくをお願いします。

②趣味：サザンオールスターズのライブに、旦那さんと一緒に行く事

みなみがた荘

労務員 母里 きぬ子

①先輩にご指導頂きながら頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。

②趣味：ガーデニング 着物の着付け



編集後記



2022（令和4）年、今年も世界各地は「新型コロナウイルス感染症」との闘いが続かなかで、新しい年を迎えました。

日本でも、「オミクロン株」の感染は急激に拡大し（第6波）、岡山県を含めた34都道府県に「まん延防止等重点措置」が適用されるなか2月に入り、日常の社会生活にも大きな影響が現れています。

早期のワクチン3回目接種に加え、これまでとは異なった対応や工夫の議論もありますが、マスクの着用や換気など、一人ひとりが基本的な感染防止対策をより一層厳重にする必要があることには変わりはありません。

朝夕も日々明るさが増し、気分的にも前向きになる时候のなか、明るい先行きを信じてコロナ禍を乗り越えていきたいと思います。

玉松園 宮安 健

ライフケア：岡山市北区国体町3番12号 TEL086-252-2222 宇垣荘：岡山市北区御津宇垣2069-10 TEL086-724-0707
憩いの丘：岡山市北区日近1807 TEL086-295-1155 玉松園：岡山市北区御津金川123番地 TEL086-724-0058
備中荘：岡山市北区高松原古才600-5 TEL086-287-3332 和みの郷かなや：新見市金谷641番地 TEL0867-72-1244
福祉施設合同HP <http://www.okasaisei-life.jp/>